森林整備

福岡県　大牟田市（意向調査に向けたデータ整理及び意向調査を実施）

- 大牟田市では不在地主の増加等で、手入れ不足の人工林が増え、土砂災害発生防止等の森林の持つ公益的機能が低下する恐れがあるため、森林環境譲与税を財源として、森林経営管理制度に基づく取組みを進める。
- 森林経営管理制度を推進するため、意向調査に向けたデータ整理（森林簿と登記簿を突合したデータを作成）及び意向調査を民間事業者に委託して実施した。
- 次年度以降は、作成した整理データの更新及び意向調査を引き続き実施する。

□　事業内容

1　意向調査に向けたデータ整理及び森林所有者への意向調査の実施

- 令和2年度に策定した「大牟田市森林経営意向調査実施計画書」に基づき意向調査等を実施してきたが、令和７年度に実施方法について見直しを行い、意向調査に向けた整理データを作成。作成したデータに載っている森林所有者を対象に、意向調査を実施した。

【事業費】2,130千円（全額譲与税）

【実　績】意向調査　0.81ha　5件の回答（50%）

項目	所有者数	筆数	森林簿面積（ha）
発送	10	12	0.81
回収	5	6	0.45
宛先不明	2	2	0.05
未回収	3	4	0.31
宛先不明を除いた調査対象	8	10	0.76

（意向調査）

□　事業スキーム

1　森林所有者へ意向調査の実施



□　工夫・留意した点

- 森林整備、災害発生時の対応の際には、土地の境界が確定していることが求められるため、意向調査の対象者に所有する森林の場所がわかるか確認をしている。

□　基礎データ

①令和7年度譲与額	14,722千円
②私有林人工林面積（※１）	211ha
③林野率（※２）	23.1%
④人口（※３）	101,874人
⑤林業就業者数（※４）	２人

※１,２：「2020農林業センサス」より、※３：「R7年国勢調査」より
※4：「H27年国勢調査」より